

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No.

1807

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	広島修道大学 国際コミュニティ学部		開催方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ブレンド型）	
	2. 正式科目名 副題	政治思想			配当年次	3・4
	学問分野	番号	22	名称	政治学	
					受入学年	3・4
3. 担当教員名	小須田 翔					
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	第 3 学期			
6. 開講期間 曜日・時間	2026 年 9 月 14 日（月）～2026 年 11 月 16 日（月）（週 2 回） 月曜日・木曜日 9:00～10:30					
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	10 人	9. 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>政治の基礎的なアイデアを歴史的に学ぶことで、現在の政治の成り立ちについてより深く考察するための視点を獲得することを目指します。主に、ホブズ以降の近代の社会契約論と、社会問題を論じた 19 世紀以降の政治思想を取り上げます。</p> <p>第 1 回：イントロダクション（本講義の概要・進め方の説明）          第 2 回：政治思想を学ぶ意義① イマヌエル・カント『啓蒙とはなにか』          第 3 回：政治思想を学ぶ意義② ハンナ・アーレント『全体主義の起源』          第 4 回：政治思想を学ぶ意義③ 政治思想の対立軸          第 5 回：トマス・ホブズ 国家や主権に関する思想          第 6 回：ジョン・ロック 資本主義や議会制民主主義に関する思想          第 7 回：ジャン＝ジャック・ルソー 民主主義や人民主権に関する思想          第 8 回：社会契約論の歴史と現在 近代の政治思想の潮流と問題点          第 9 回：カール・マルクス 資本主義の問題点と平等を目指す思想          第 10 回：カール・シュミット 例外状態における国家主権          第 11 回：ジョン・デューイ コミュニティと民主主義          第 12 回：ハンナ・アーレント 公共性についての思想          第 13 回：新自由主義 市場の機能に着目したハイエクらの思想（オンデマンド）          第 14 回：私たちの時代とこれからの時代の政治思想          第 15 回：まとめ 政治思想史と自分の思考の対比          第 16 回：試験</p>					
11. 試験・評価方法	試験（60%）、毎回のコメントシート（25%）、小テスト（15%）					
12. 別途負担費用	無し					
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業では Moodle を使用します。</li> <li>・第 13 回は、Moodle 上でのオンデマンド授業（録画）を予定しています。</li> </ul>					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否